



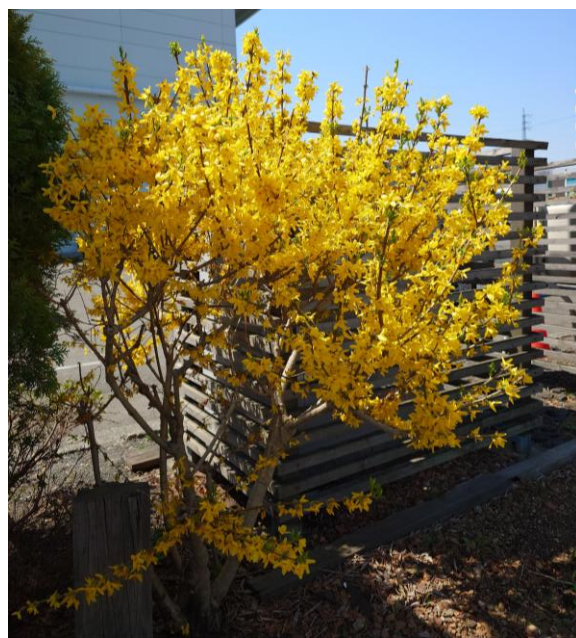
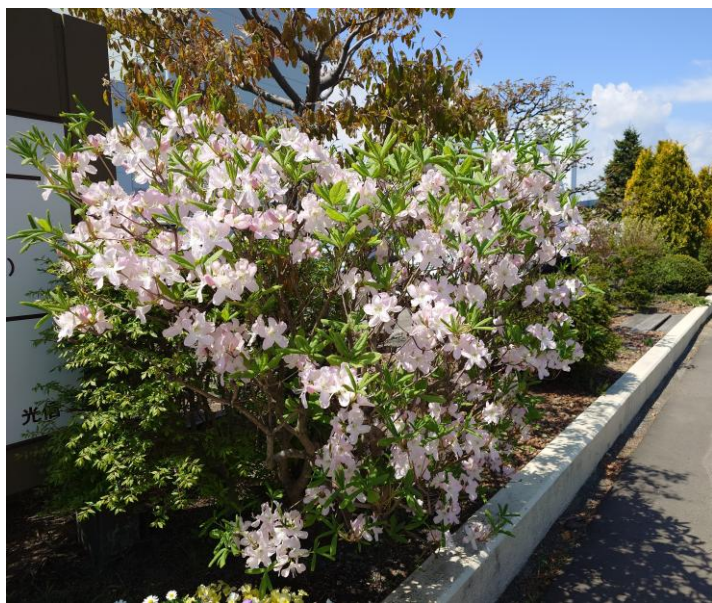
## ごあいさつ

院長 貝嶋 光信

あっという間に桜の花のシーズンが終わりましたね。でもこれから北海道はまさに百花繚乱、野にも庭にも色とりどりの花が咲き、心を和ませてくれるでしょう。ところで先頃、厚生省の研究班による以下のデータが発表されました。認知症の高齢者の数が、団塊ジュニア世代が65歳以上になる2040年（あと16年後）には584万人あまりにのぼるとのことです（2024年現在は450万人）



これは高齢者人口の約15%であり、6.7人に1人に当たります。我が国における最大の社会問題と言っても過言ではありません。現在進行形で展開されている地域包括ケアシステムをそれぞれの地域でそれぞれの地域に合った体制につくり上げ、地域全体で支え合う社会を実現しなければならないと思うこの頃です。脳の健康にはまず食習慣の改善が大切と言われます。脳の老化を防ぐ工夫を心掛けましょう。（2024/5/8記）



厚生労働省

新型コロナウイルス感染症について  
mhlw.go.jp



消費者庁

新型コロナ関連消費者向け情報  
caa.go.jp



## 病院敷地内禁煙のお知らせ

当院の**病院建物内および駐車場、通路を含む敷地内での喫煙は禁止**となっております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

※電子たばこ等も含みます



恵み野病院ホームページアドレス：<http://megumino.or.jp>



## 恵み野病院脳神経外科紹介

脳神経外科の診療は2024年度から医師4名で外来、入院診療を行っています。  
2024年4月1日から、手稻溪仁会病院より内田和希医師が赴任しました。  
恵庭市の他に千歳市、北広島市、南空知からの救急患者様を主に受け入れています。

	月	火	水	木	金	土
午前	外来	外来	外来	外来	外来	外来 (第1・第3)
午後	*					*

他の医療機関からの患者様も地域医療連携室を通して紹介を受けております。  
当院での2023年度年間救急搬送患者数は1747件で救急搬送からの脳外科入院患者数は271件です。

また当院での年間心肺停止患者は49件でこの中で脳外科は14件の診療にあたりました。  
2023年4月1日から2024年3月31日までの脳神経外科入院数は346名でこのうち157名は80歳以上の患者様で高齢者の方の入院が年々増加傾向にあります。

主な内訳は脳梗塞114名、脳出血34名、くも膜下出血11名(他に心肺停止例5名)などの脳卒中、他に外傷、てんかん、水頭症、めまい症、脊椎疾患など様々ですが他の疾患としてはフレイル21名、肺炎13名と年々増加しています。

2023年度に当科で行いました手術は脳動脈瘤クリッピング術、脳動脈瘤血管内手術、脳動脈静脈摘出術、水頭症手術、開頭血腫除去術、頸動脈ステント留置術、頸動脈内膜剥離術、脳腫瘍摘出術、微小血管神経減圧術、頭蓋形成術、穿頭ドレナージ術、気管切開術などで毎年100例前後であります。

2024年度から新たな血管造影装置になり、脳血管内治療をより多くできる体制になりました。今までと同様今後もますます地域医療の向上に努めてまいりますので宜しくお願い申し上げます。

